

すなやま支援員 Vol. 6 だより



平成 30 年 10 月 発行

発行者：砂山地域集落支援員 阿部久美子

拠点施設：ぎよぎよかい めでたや

住所：塩谷 1181 電話・告知端末：62-7273

がぎゅうさん ともたけ 村上市地域おこし協力隊～臥牛山 朝猛 隊員～に聞きたい！

集落支援員として活動する中で、村上市の地域おこし協力隊の方々とお会いする機会がたくさんあります。それぞれ活動内容は違いますが、中でも「臥牛山 朝猛」隊員(本名:鈴木拓也さん)は平林中学校卒業生だというのを聞き、グッと親近感もアップ！ めでたやでお話を伺いました。

臥牛山隊員は村上市全域が担当で、村上市のファンを増やしさまざまな繋がりを作る活動をしています。子供たちとのイベントや集落の収穫祭で「ちゃんこ鍋」を作ったりして、地域の活性化にも一役かっています。色んな味のちゃんこ鍋を食べたいと、ちゃんこ鍋の追っかけもいるそうです！



豪快なちゃんこ鍋！

力士時代の臥牛山さん
カッコイイですね♡

Twitter ページ「臥牛山(元鑿山部屋)
地域おこし協力隊」
Instagram ページ「gagyusan」

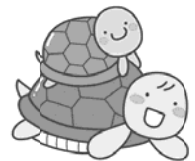


しころやま
朝日地区出身で、11 年間 鑿山部屋で力士として活躍。
1984 年生まれで、現在は平林に住んでいます。
だいかい
趣味はアウトドア全般。好きな食べ物は実家の少し甘めな“大海”
都市部からの移住・定住促進にも積極的に取り組んでいます！

10 月 7 日に開催予定だった塩谷の町屋散策でも、“塩谷基地”のメンバーと一緒にちゃんこ鍋を作ってくれる予定でしたが、台風で中止となってしまいました。(残念!) 地域や集落のイベント等にも、都合がつけばちゃんこ鍋を作りに来てくれるそうですので、ご検討してみてくださいはいかがでしょうか。

TOPIX

こども新聞 週刊ふむふむ に
塩谷の話題が掲載されます



毎週火曜日に新潟日報の朝刊と一緒に届けられる子ども新聞「週刊ふむふむ」に、亀を大切に集落という内容で、塩谷集落が紹介される予定です。

新潟日報さんから取材の依頼があり、小学生からお年寄りまで塩谷のみなさんにお話を聞かせて頂きました。他の集落ではハトやへびを祀っているところがあるよとの声もあり、自分の集落を知るきっかけになるといいなと思いました！ **記事は 10/23【火】号に掲載される予定です！**

集落紹介コーナー

今回は“赤松集落”です

赤松集落区長 田島 純さんにお話を伺ってきました！



昭和 53 年生まれのとっても若い区長さんです

赤松集落は、できてからまだ日の浅い若い集落ですが、1人1人が優しく思いやりのある人たちばかりです。集落内で営業している「パイプキッズ」さん、「さくらい歯科医院」さん、「かごやまの里」さんも集落の活動に協力してくださり、大変心強いです。

いいね！

- 集落情報** 人口 85人 世帯数 29世帯 ※平成30年10月1日現在
- 集落の課題** 集落のテントや集会所があると集いやすくいいなと思います。集落全体で、子供たちの将来に繋がるような住みやすい集落にしたいです。
- 町内行事** 1月 総会、8月 防災訓練、9月 赤松集落まちづくりイベント



集落活動を通して、住民同士の「絆」も深まってきました！

9/30に行われた赤松集落の町内清掃と交流会
取材させていただきました。
天候にも恵まれ、子供も大人も参加して有意義な1日を過ごし、親睦を深めました。



「かごやまの里」の職員さんや入所者の方々も参加されました。

集落内の
ゴミ拾い



恒例のカラオケ大会は、いつも子供たちが主役！



最後はみんなで懇親会。

すなやま支援員だよりについてご意見、ご希望がございましたら、お気軽にお問合せください。

E メールアドレス: sunayama-shien@sea.plala.or.jp